



第1回ヘルスはっぴいチャレンジャー養成塾 からだが元気になる食事を学ぶ

12月8日、令和3年度第1回ヘルスはっぴいチャレンジャー養成塾が開講しました。今年度は全3回の開催を予定しています。

第1回は「食事は健康の源～からだが元気になる栄養バランスとは～」と題して、児玉鉄弥氏（大館保健所管理栄養士）が講話を行いました。基本である主食・主菜・副菜プラス果物・乳製品がそろった献立を目指すことや、減塩を意識した食事を心がけることを学びました。

また、七滝地区食生活改善推進員が、家でできる減塩料理のコツや野菜をとるコツをレシピと一緒に紹介しました。寒い時期も体が元気になる食事で毎日を過ごしたいですね。



食事とワインのマリアージュセミナー 小坂町のワインと地域食材を楽しむ

12月7日、14日、21日に、ワイナリーレストラン「青銅館」で小坂まちづくり株式会社主催のワインセミナーが行われ、町内外から三日間で約40人が参加しました。

講師を務めたシニアソムリエの小西亨一郎氏は、アドバイザーとして小坂町でのワインづくりに長年協力しています。参加者はワインのスペシャリストである小西氏が厳選した、小坂七滝ワイナリーのワインと桃豚や十和田湖ひめますをはじめとした県内食材のマリアージュ（組み合わせ）を実際に味わいながら、小坂七滝ワインの魅力を学びました。

地域連携DMO



秋田犬ツーリズムエリアにおいて、観光庁の「地域の観光資源の磨き上げを通じた域内連携促進事業」が2件採択となり、**大館・小坂では「秋田犬のふるさと『奥秋田』でココロとカラダを満たす」、北秋田・上小阿仁では「北秋田で縄文人になろう！マタギになろう！」**のテーマでモニターツアーを実施しました。このツアー後のアンケートをもとに、観光事業者や自治体職員が参加してワークショップを開催し、モニターの声を直に伺う貴重な機会となり、DMO・観光事業者・自治体にとっても新鮮で有意義なワークショップとなりました。



大館市役所でのワークショップの様子

■お問い合わせ先
 秋田犬ツーリズム事務局 (TEL070-2020-3085)
 (メール info@visitakita.com)



「JRE POINT 地域応援プログラム」
 小坂鉄道保存会への寄附贈呈式

JRE POINT 地域応援プログラム JR東日本から小坂鉄道保存会に寄附

11月18日、旧小坂鉄道の近代化遺産・産業遺産の保存に役立ててもらうため、JR東日本から小坂鉄道保存会に、全国のJR利用者からの応援募金（利用ポイント募金）160万7413円が寄附されました。

小坂鉄道レールパークで行われた贈呈式では、MaaS・Suica推進本部の今田幸宏決済事業部門長から、小坂鉄道保存会の千葉裕之会長（写真右側）に記念プレートが贈呈されています。千葉会長は謝辞とともに、「小坂町地域の発展を願う、熱い思いに応えたい」とこれからの活動に向けて意気込みを述べました。